

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和6年6月発行

広尾町コミュニティ・スクール

広尾っ子応援団だより (No.77)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



広尾高校の第1回学校運営協議会より

6月6日に広尾高校で今年度第1回目の学校運営協議会が開催されました。はじめに学校から今年度の学校経営計画の提示と教育活動の状況にかかわり学習指導、生徒指導、進路指導についての説明がありました。

その後の熟議では、重点教育目標「コミュニケーション力を高める」やスクールポリシーについて地域や運営協議会ができること、求めることについて意見交換をしましたので、その主な意見を紹介します。

〈重点教育目標についての主な意見〉

・あいさつが大切 ・大人からの積極的な声かけが必要 ・地域との交流を増やす ・地域から高校生へ発信する ・町民が学校の様子を見に来る ・インターンシップの様子を事業者の方に評価してもらう

〈スクールポリシー（学校の方針）についての主な意見〉

・広尾地域学の特色を生かす ・地元で働ける環境づくり ・特色ある指導内容や取組を考える ・将来、町に戻ってこれるように



豊似小学校の放課後活動を紹介します！

今年度の豊似小学校の放課後活動は5月から行われています。今回は、5月24日の活動の様子を紹介します。この日はあいにくの雨模様のため体育館での活動となりました。いつも活動を支援しているパオパブ（包場部）の皆さんが対応して下さいました。



参加した子どもたちは、「ドッチボール」と「鬼ごっこ」をグループに分かれて楽しみました。ドッチボールでは、相手にめがけてしっかりとボールを投げたりうまくキャッチしたりする姿がありました。

また、鬼ごっこでは、必死に走って逃げる姿や走り疲れてつかまってしまう姿が見られました。どの子も笑顔いっぱいでお過ごしていました。

輝け広尾っ子：応援メッセージが届きました！！

19日（日）、芽室小と広尾小の野球の練習試合を見ました。きびきびと動く礼儀正しい両チームでした。印象に残ったのは広尾チームの「声かけ」です。力投するピッチャーが打たれると、すぐに、内外野から「気にしないよ！」「ドンマイ！」、キャッチャーからは「いい球だよー」の声がかかりました。4回裏2アウト、ライナー性の大きな当たりを見事レフトがキャッチすると、応援に来ていたお父さんお母さんたちから大歓声が上がりました。チェンジになってベンチにもどるレフトの選手に、他の選手たちが満面の笑みで駆け寄ってきて「ナイス、レフト！」「ナイスキャッチ！」と言いながら次々とグローブタッチをします。「いい仲間だなー」と思いながら拍手していました。「チームワーク」をますます育てていって下さい。

【町外、70代、男性、5月20日受取】

* * * * *

中学校の体育祭が行われ、応援に行きました。とても寒い一日でしたが、半そでで競技に参加している生徒さんがいて、競技への集中力や強いやる気を感じました。また、上級生が下級生に優しい心で声援を送っているのが素晴らしいと思いました。上級生もかつては声をかけてもらって成長してきたのでしょうか。上級生は、縄跳びで経験に裏付けされた高い技術を見せていました。寒い一日でしたが中学生の熱い戦いで心が温まった一日でした。

【町内、40代、男性、5月27日受取】

* * * * *

小学校の運動会を拝見しました。競技中のみんなの姿を見て、運動会に向けて一生懸命練習し、努力を重ねてきたんだと感じ取ることができました。また、仲間と協力し、優勝という一つの目標に向かって頑張っている姿も見せてくれました。一生懸命努力すること、誰かと協力し、一つの目標に向かって頑張ることというのは非常に大切な経験です。ぜひ、今後の学校生活に活かしてください。今回の運動会がみんなにとって良い思い出となり、みんなの心と体の成長につながることを期待しています。

【町内、30代、男性、6月3日受取】